

令和5年度 障がい者基幹相談支援センター 事業報告書

1. 担当エリアの概要

(人)

センター	担当エリア	人口(※1)	手帳所持者数(※2)			支給決定者数(※3)	
			身体	知的	精神	者	児
基幹東	北区	70,985	2,696	606	775	596	185
	東区	131,555	5,037	1,160	1,508	1,274	473
基幹中央	中央区	172,190	5,879	1,039	1,645	1,311	611
基幹秋葉	江南区	67,642	2,327	549	639	536	238
	秋葉区	74,479	2,622	655	735	701	262
	南区	42,650	1,604	384	420	355	123
基幹西	西区	153,920	5,424	1,192	1,632	1,347	583
	西蒲区	53,376	2,183	450	515	438	123
計		766,797	27,772	6,035	7,869	6,558	2,598

※1 令和6年1月末日時点(住民基本台帳人口)

※2 令和5年3月末日時点

※3 令和6年1月末日時点(者:総合支援法サービス、児:児童福祉法サービス)

2. 人員体制

(人)

基幹	代表相談員	相談員	事務兼相談補助員	計
基幹東	1	4	1	6
基幹中央	1	3	1	5
基幹秋葉	1	4	1	6
基幹西	1	4	1	6

※ 相談員の内、1人は「障がい児支援コーディネーター」を兼務

3. 業務内容

- (1) 総合的・専門的な相談支援の実施
- (2) 地域の相談支援体制の強化に関する取組み
- (3) 地域移行・地域定着の促進への取組み及び支援
- (4) 権利擁護・虐待の防止
- (5) 障がい児等療育支援事業
- (6) 新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例に規定する障がい等を理由とした差別に関する相談及び啓発活動

4. 業務実施状況

(1) 総合相談・専門的な相談支援の実施

①相談支援総件数

年度	R1	R2	R3	R4	R5(※)
件数	23,929	22,912	23,411	23,441	19,273

※R5.4～R6.1 までの実績

②相談事例

資料 5-2 「令和 5 年度相談対応事例集」、事例 No.1 を参照

③総括

身体・知的・精神の 3 障がいに加え、難病、重症心身障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児等の他、診断のない方、手帳を所持していない方など、障がい種別を問わず、総合的な相談支援を行った。相談内容としては、福祉サービス等の利用支援、社会生活力の向上、権利擁護、健康や医療、家計、経済、就労、不登校、ヤングケアラー、ひきこもり、障がい児の療育相談など多岐にわたる相談に対応した。主にご本人、ご家族からの電話相談が多く、来所や訪問による相談を行った。

専門的な知識や経験を要する相談として、生活困窮、虐待、触法、8050 世帯、本人及び介護者の高齢化に伴う相談、障がい特性が強いケース、病院からの地域移行、複数の課題を抱える「多問題世帯」への対応等、継続的かつ計画的に関係機関と連携して支援を行った。

相談支援事業所等へのアドバイザー事業を実施し、困難ケースへの後方支援や様々な問い合わせ、事業者への苦情、事業所向け OJT 依頼に対応した。アドバイザー事業検討 WG を中心に、4 ヶ月ごとに報告をまとめ、相談支援体制の充実に向けて基幹相談支援センター全体会で共有、協議した。

基幹相談支援センターは、障がい者中心の支援を基本に、障がい者相談における重層的な支援体制を強化し、保健・医療・介護・教育・雇用・司法・福祉関係等の多職種連携のネットワークを活用して地域の実情に応じた相談支援体制の構築を図っている。今後も障がい者とその家族が安心して生活できる地域づくりに努めていく。

(2) 地域の相談支援体制の強化

①地域の相談支援事業者等への指導・助言の件数

年度	R2	R3	R4	R5(※)
件数	455	702	716	484

※R5.4～R6.1 までの実績

②区自立支援協議会への参画

【基幹東】

区	取組み(回数/年)	主な内容	参加人数
北	関係者が抱える困りごとの共有(4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児・者の施設の受入れについて意見交換 ・ひきこもり支援の現状と予防について意見交換 	延べ 60人
東	チームアプローチについて(4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の役割と機能の確認 ・チームアプローチを広げていく具体的な方法 ・コンセンサスゲーム 	延べ 65人
	地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターとの研修(1回) ・高齢者虐待ケース会議(4回) ・圏域ケア会議(1回) ・社会福祉協議会との調査(1回) ・特別支援学校との地域活動(2回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい・高齢介護合同学習会「みんなでつながろう！」 ・個別ケース会議等(8050世帯での貧困と虐待ケース) ・桃山孤立ゼロプロジェクト 「ひとりぼっちにしないつながりづくり」 ・eスポーツを通じた地域とのつながる活動づくり 	延べ 270人
北・東 (合同)	北区・東区相談支援事業所連絡会(11回・うち勉強会3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画相談支援事業所とのケース検討 ・勉強会開催(インフォーマルサービス研修、ベースアップ研修、チームアプローチ研修) 	延べ 198人
	療育班(5回) ・発達支援コーディネーター研修(2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・園の発達支援コーディネーター研修を健康福祉課と協働で行い、事例検討や施設見学を通して、園と福祉の連携強化を図った。 ・事業所不足の現状把握のためのアンケート調査を実施し、原因の分析と新規開設の働きかけを複数事業所に行った。 	延べ 70人
	行動障がいを考える班(2回)	<ul style="list-style-type: none"> 行動障がいがある方の受入れ先を増やす方法について検討 ・施設入所支援事業所の見学 ・障がい福祉サービス事業所との意見交換 	延べ 16人
	計画相談を考える班 ・楽ぼう会(新人研修)(3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・新人の相談支援専門員、障がい福祉係ケースワーカー向け研修の開催 	延べ 30人

【基幹中央】

区	取組み（回数/年）	主な内容	参加人数
中央	相談事業所連絡会(6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ IP 法による事例検討 ・ 計画相談事業所や行政との意見交換や情報共有 ・ モニタリング結果検証についての説明会 	延べ 129人
	こども連絡会(6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟市小学校教育研究会特別支援教育部研修会への協力 ・ サポート校・通信制高校訪問(区内 11 校) ・ 事例検討会 	延べ 65人
	障がい者の高齢期を 考える WG(4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス管理責任者(サビ管)と障がい当事者を対象とした通所介護事業所見学会の開催 ・ サビ管を対象とした制度移行説明会の開催 	延べ 39人
	PR 部(6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区協議会の周知啓発を目的とし、中央区内全事業所を対象とした多職種ケース会議の開催。事業種別ごとの事例検討や災害をテーマに実施。 ・ 協議会の傍聴参加呼びかけ 	延べ 97人

【基幹秋葉】

区	取組み（回数/年）	主な内容	参加人数
江南	児童支援部会(4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 江南区障がい児支援セミナー開催(7/31) テーマ：教育と福祉の連携の推進～「日頃からの連携」を進めるために～(参加 53 人) 区内公立小中学校の管理職、担当教諭が参加 	延べ 37人
	地域生活拠点 WG(7回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告会にて WG の取り組みを伝達(1/30) 区内の就労支援事業所参加(参加 11 人) ・ 就労系事業所のネットワークづくりを実施(体験の機会・場) 	延べ 53人
	江南区ケース会議(10回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ IP 法によるケース検討、グループスーパービジョンの実施 ・ 関係機関との意見交換会、勉強会の実施 	延べ 110人
秋葉	つながる支援 WG(4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋葉区障がい児「つながる」支援セミナー開催(8/1) テーマ：福祉と教育の連携について(参加 58 人) 区内公立小中学校 18 校の管理職、担当教諭が参加 	延べ 26人
	移動 WG(3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「通学」をテーマに、これまで実施したアンケートや地域の状況について冊子を作成し、その活用方法について検討 	延べ 25人
	地域くらし WG(4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のくらしに関するイメージ図の作成 「楽しみ・出会い・やりがい」をテーマに地域資源の確認 	延べ 35人
	秋葉区相談連絡会議(15回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ IP 法によるケース検討、グループスーパービジョンの実施 ・ 高齢介護・障がい福祉との連携チームを結成し、介護保険移行時の連携や制度、事例についての冊子を作成 	延べ 126人

	医療的ケア児・者の家族支援 (1回)	・「集いの場」開催(6/7) Kokua コクア新潟(医療的ケア児保護者会@にいがた) 活動紹介、フリートーク(参加 12 人)	12 人
南	児童 WG(3回)	・関係機関合同研修会開催(6/21) テーマ：家庭と教育と福祉の連携について(参加 71 人) ・医療的ケア児コアメンバー会議開催(9/22) 区内の医療的ケア児の実態把握	延べ 38 人
	地域生活拠点等 WG(4回)	・「地域の体制づくり」機能強化への取り組み ・既存の地域資源の把握、整理、発信方法についての検討	延べ 37 人
	南区ケース会議(9回)	・IP 法によるケース検討 ・区内事業所とのグループスーパービジョンの実践 ・関係機関との意見交換会、勉強会の実施	延べ 144 人

【基幹西】

区	取組み(回数/年)	主な内容	参加人数
西	ケース会議(6回)	・事例に応じて、計画相談支援事業所や各関係機関等、多職種を呼び、IP 法でケースの情報共有	延べ 157 人
	相談事業所会議(6回)	・ケース会議の事例から抽出された地域課題をブラッシュアップするための協議を実施	延べ 103 人
	広報部会の開催(2回)	・西区協議会だよりの発行(7月、2月) ・区協議会から部員を選出し、基幹を事務局として実施	延べ 10 人
西蒲	西蒲区生活支援拠点会議(4回)	・令和 4 年度虐待防止及び身体拘束等の適正に係る取組みの義務化を受け、講義及び各事業所の取組みの情報共有	延べ 68 人
	相談支援事業所会議(5回)	・区内に相談支援事業所が 3 か所増えたため実施	延べ 75 人
	広報部(6回)	・西蒲区協議会だよりの発行(ハーベストイエローニュース)発行 ・西蒲区自立支援協議会委員の紹介、自立支援協議会報告、	延べ 25 人
		・障がい理解啓発セミナー	45 名
	がく・ふく連携会議(2回)	・卒業生・在校生のうち、課題のある生徒の障がい福祉サービス事業所の受入見込みについて情報共有 ・今後の課題についてグループワーク	延べ 44 人
西 ・ 西蒲 (合同)	途切れない支援連絡会(1回) 療育支援会議(1回) (こども支援グループ)	・障がい児に対する療育機能の充実を図るため、児童に関する相談機関の情報スケールなど更新 ・区内の医療的ケア児の実態把握	延べ 10 人
	【西】生活支援拠点会議 【西蒲】グループホーム連絡会議(2回)	・グループホーム、区協議会、区障がい福祉係等が集まり、「相談したいことや現状」、「報酬改定とグループホームの方向性について」、「虐待防止対策」の情報共有を実施 ・「グループホーム連絡会」の立ち上げに向けた協議	延べ 54 人

(3) 地域移行・地域定着の促進への取り組み及び支援

①地域の相談支援事業者等への指導・助言の件数（再掲）

年度	R2	R3	R4	R5(※)
件数	455	702	716	484

※R5.4～R6.1 までの実績

②相談事例

資料 5-2 「令和 5 年度相談対応事例集」、事例 No.2 を参照

③総括

【精神障がい者の地域移行】

自立支援協議会精神障がい部会に参画し、昨年度に続き、「精神障がいの当事者、家族が気軽に相談できる場所や退院後等の社会復帰の準備段階として、自分のペースで利用できる場所の確保」、「支援者のスキルアップ、支援者自身が相談できる場所の確保」という課題に対して、活動を展開した。

地域活動支援センターの職員を対象とした「地活勉強会」を今年度も開催。新潟市ひきこもり相談支援センターによる講演やグループワークを実施し、ひきこもり支援を学ぶことから地域活動支援センターの在り方を考える機会を持った。

また、精神科訪問看護ステーションを対象に「精神障がいの方が住み慣れた地域で生活するための障がい福祉サービス講座」を開催した。医療と福祉の連携を深めるきっかけとなる研修となった。

新潟市精神障がい者の地域生活を考える会との関わりも継続しており、今後も関係機関との連携を深めることで、支援体制の整備に努め、当事者や家族が住み慣れた地域でよりよい生活を送れるよう、必要な取り組みを継続していく。

【障がい者施設等からの地域移行】

移行先のひとつであるグループホームについては、新規事業所の開設が進んでおり、グループホームの支援力の向上や連携の強化を目的とした連絡会や勉強会が各区協議会で開催されている。

また、基幹相談支援センターから相談支援専門員等へグループホームの空き情報の提供を行うことで、体験利用の促進等を行っており、地域で継続して生活できる支援体制の整備に努めている。

(4) 権利擁護・虐待の防止

① 支援件数

種別	R2	R3	R4	R5(※)
権利擁護に関する支援（成年後見制度を含む）	678	666	861	509
虐待に関すること	255	210	190	307

※R5.4～R6.1 までの実績

② 相談事例

資料 5-2 「令和 5 年度相談対応事例集」、事例 No.3 を参照

③ 総括

【障がい者虐待防止】

① 養護者による虐待防止について

全区対応力の均一的発展の支援、警察との連携の模索等を目標に、障がい福祉課主催の各区虐待防止センター職員研修の開催に協力している。今年度は、災害対応や人員配置の関係で研修の開催は困難となり、担当課と現状の課題整理や開催案についての検討を行った。次年度は職員の経験年数等に対応した研修を実施できるよう、引き続き協力していく。

② 施設従業者による虐待防止について

昨年度から全指定事業所において、虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会の設置・開催、虐待防止責任者の設置、従事者への各種研修の実施等が義務化となった。

虐待防止研修については、各事業所に配置された虐待防止マネージャーを中心に、各事業所の実情や課題に沿った研修を企画、実施するよう周知を継続して行った。

事業所の規模等の事情により開催が難しい事業所には、各事業所に配置されている虐待防止マネージャーに対し、研修の企画、実施ができるよう後方支援を行った。

今後も事業所における虐待防止対策の普及、啓発の推進について検討していく。

③ 異性介助について

昨年度の市自立支援協議会にて課題提起された異性介助の実態について、全指定事業所を対象にアンケートを行った。結果については、市ホームページに掲載したほか、回答のあった事業所に送付している。人員配置などの人的な課題も大きくある中、利用者への事前の説明や確認、事業所内での協議により、本人の権利や尊厳を損なうことのないよう対応している等、前向きな意見も見られた。結果の周知により、各事業所の異性介助に対する取組みへの意識づけが期待される。

【意思決定支援・成年後見制度の促進】

昨年度から引き続き、新潟市成年後見制度推進ネットワーク会議に参加した。

成年後見制度について現状の課題や、今後の体制整備についての協議を引き続き行っていく。

(5) 障がい児等療育支援事業

①支援件数

種別	R2	R3	R4	R5(※)
障がい児に関する相談支援件数	2,475	3,052	3,504	2,506

※R5.4～R6.1までの実績

②相談事例

資料 5-2 「令和5年度相談対応事例集」、事例 No.4 を参照

③総括

主に、身体障がい児、知的障がい児、発達障がい児、在宅重症心身障がい児、医療的ケア児等の療育支援に関する相談について対応した。関係機関（主に教育や行政機関）からの、児童虐待（不適切な対応を含む）、二次障がい、複雑な家庭環境により世帯支援が必要なケースに関する相談は増加傾向であり、計画相談支援事業所や支援実施機関との連携により支援を行った。

今年度は、新潟市における児童の重層的な支援体制強化について、障がい児支援コーディネーター会議で検討を重ねた。今年度、取り組んだ地域のネットワークづくりは下記のとおり。

- ①自立支援協議会療育等支援部会に重心・医ケアワーキングと児童体制ワーキングを編成。重心・医ケアワーキングでは「医療的ケア児担当者研修会」を開催。児童体制ワーキングでは「児童発達支援管理責任者及び現場リーダー向け研修」を開催した。
- ②新潟市立児童発達支援センターこころとの共催により、「障がい児相談支援事業所連絡会」を開催。相談支援専門員が知見を深め、スキルアップを図ることを目的として、「ことば」に着目した「子どもの発達」をテーマとして設定した。
- ③新潟市立児童発達支援センターこころんが主催している「児童発達支援事業所連絡会」において、課題を共有し、取り組みへ協力を行った。
- ④「NIIGATA 放デイネット」が主催している研修等への協力を行った。
- ⑤支援困難な生徒の卒業後も途切れない支援を検討する「手厚い支援の継続に向けた連絡会議」において、不登校・ひきこもりをテーマに、特別支援学校高等部に向けて研修会を開催した。
- ⑥医療的ケア児及びその家族に対する取り組みとして、必要時に円滑に支援を提供できるよう、医療的ケア児の状況把握を行った。

サービス利用者は増加しているが、児童発達支援・放課後等デイサービス及び障がい児相談支援事業所の数は地域によって偏りがあり、利用者のニーズに対応することが困難なケースも増えている。早期療育に必要な家族支援について、関係機関との一層の連携強化により、地域での実施に向けた体制づくりに努めていく。

(6) 共に生きるまちづくり条例にかかる相談及び啓発活動

① 支援件数

種別	R2	R3	R4	R5(※)
差別に関する相談支援件数	43	37	35	9

※R5.4～R6.1 までの実績

② 相談事例

資料 5-2 「令和 5 年度相談対応事例集」、事例 No.5 を参照

③ 総括

障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の相談窓口として相談対応を行った。

この「共生条例」の更なる普及・啓発のためには、地域において障がい理解を進めていくことが重要である。今年度は、若年層への障がい理解の促進を図るため、中学校 3 年生の総合的な学習の時間及び福祉系大学 1 年生向けの授業におけるワークショップに協力した。また、行政の窓口職員向けに、差別解消法改正と共生条例について、研修を通じた周知啓発を行った。共生条例啓発動画の周知にも力を入れている。引き続き、障がいのある人もない人も生活しやすい都市の実現に向けた取り組みを実施していく。

(7) その他

①基幹強化チームの活動

- ・基幹内における2層相談と3層相談の動きを精査し、意識と役割をもって重層的な相談支援体制づくりを目指す。
- ・相談支援従事者の確保のため、人材育成のあり方（ケアマネジメント力の向上）やアドバイザー機能の強化を図る。
- ・関係機関との機能、役割を整理し、相談支援の充実が図られるように協議する。
- ・自立支援協議会のさらなる発展と活性化に向けた協議会運営を行う。
- ・他の専門機関とのネットワークを強化し、包括的相談支援体制の強化を図る。

【取組み内容】

- ・基幹職員全体会議（12回/年）
- ・関係機関とのネットワーク会議（3回/年）
 - 差別相談（障がい福祉課管理係）
 - 居住支援（各居住支援法人）
 - 生活困窮（新潟市パーソナル・サポート・センター）
- ・各種勉強会（4回/年）
 - 虐待防止勉強会
 - モニタリング結果検証についての検討会
 - 相談記録勉強会
 - 通信制高校・サポート校勉強会
- ・基幹強化チーム会議（12回/年）
- ・HKS（初めての基幹センター）会議
- ・県内基幹相談支援センター連絡会事務局（1回/年）
- ・基幹相談支援センターマニュアルの見直し（災害時対応含む）

②アドバイザー事業検討WGの活動

- ・アドバイザー事業の内容共有、地域の課題の確認、改善に向けた取組みの検討。
- ・計画相談事業所への助言指導や区の市町村相談支援の充実に向けた検討。

【取組み内容】

- ・アドバイザー記録の集計、課題の抽出及び解決に向けた取組みの検討（5回/年）
- ・基幹職員全体会における情報共有（随時）

③地域の関係機関との連携強化にかかる事業

【基幹東】

- ・北区かやま保育園ぱんだ組保護者講座への参加（主催：かやま保育園ぱんだ組）
- ・地域と新潟よつば学園の取り組みに関する意見交換会（e-スポーツ理解）（主催：東区社会福祉協議会）
- ・桃山孤立プロジェクト（主催：桃山校区コミュニティ・東区社会福祉協議会）
- ・令和5年度ひきこもり支援連絡会（主催：北区社会福祉協議会）
- ・県立東新潟特別支援学校職員研修 講師（主催：新潟県立東新潟特別支援学校）
- ・令和5年度東区保育関係施設長会 講師（主催：東区健康福祉課）
- ・手厚い支援の継続に向けた連絡会議（主催：児童コーディネーター連絡会）
- ・包括上土地亀ケア会議（主催：包括上土地亀）
- ・包括木戸・大形 障がい・高齢介護合同学習会（共催：包括木戸・大形・基幹相談支援センター東）
- ・発達支援コーディネーター研修 講師（年2回）（主催：北区・東区健康福祉課 児童福祉担当）
- ・第35期新潟市社会教育委員会議（第10回）講師（主催：新潟市教育委員会生涯学習センター）

【基幹中央】

- ・包括ふなえ 8050 研修会 講師（主催：包括ふなえ）
- ・関屋・白新圏域 ケアマネスイッチ研修会への協力（主催：ケアマネスイッチ）
- ・メンタル不調のママと子どもの居場所“ゆるゆる”への協力（主催：ゆるゆるの会）
- ・放課後等デイサービス説明会 講師（主催：NIIGATA 放デイネット）
- ・DV等の女性被害者支援のプラットフォーム研修会 パネリスト（主催：女のスペースにいがた）
- ・特別支援学校高等部 保護者向け説明会 講師（主催：県立江南高等特別支援学校 川岸分校）
- ・各サービス事業所 職員・保護者向け研修会 講師（主催：各サービス事業所）
- ・新潟県弁護士会による基幹中央への来訪相談会（年2回）
- ・通信制・単位制高校対象「公立小中学校不登校生徒を取り巻く現状を知る研修会」主催
- ・中央区障がい者虐待対応検討会議の主催（年1回）
- ・中央区グループホーム連絡会議の主催（年2回）

【基幹秋葉】

- ・基幹秋葉相談支援事業所連絡会の主催（年2回）
- ・基幹秋葉グループホーム連絡会の主催（年2回）
- ・江南区障がい者虐待防止委員会への参加（主催：江南区虐待防止センター）
- ・江南高等特別支援学校福祉サービス説明会 講師（主催：県立江南高等特別支援学校）
- ・江南区ひきこもり支援連絡会への参加（主催：江南区社会福祉協議会）
- ・江南区地域福祉ネットワーク会議への参加（主催：江南区社会福祉協議会）
- ・秋葉区障がい者虐待防止進捗会議への参加（主催：秋葉区虐待防止センター）

- ・秋葉区「強度行動障がい有する方を地域で支える」会議の主催（連携：ABA 普及アドバイザー）
- ・秋葉区社会福祉協議会心配ごと相談所相談員研修会 講師（主催：秋葉区社会福祉協議会）
- ・秋葉区ひきこもり支援連絡会への参加（主催：秋葉区社会福祉協議会）
- ・秋葉区第一・第二中学校区圏域ケア会議への参加（主催：新潟市地域包括支援センター新津）
- ・南区ひきこもり支援連絡会への参加（主催：南区社会福祉協議会）
- ・南区地域福祉ネットワーク会議への参加（主催：南区社会福祉協議会）
- ・新潟県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 講師（主催：新潟県医療的ケア児支援センター「ゆい・にじいろ」）
- ・新潟市難病対策地域協議会への参加（主催：新潟市保健所保健管理課）
- ・新潟市難病対策地域協議会部会への参加（主催：新潟市保健所保健管理課）
- ・新潟市南部地区地域医療連絡会第 124 回「おむすびクラブ」 講師（主催：新潟市南部地区地域医療連絡会）
- ・障がい福祉分野新任職員等研修会 講師（主催：新潟市障がい福祉課）
- ・歯科口腔保健福祉センター指定管理者申請者評価会議への参加（主催：新潟市保健所健康増進課）
- ・歯科口腔保健検討会議への参加（主催：新潟市保健所健康増進課）
- ・就労継続支援 B 型事業所メロディ虐待防止研修 講師（主催：合同会社メロディ）
- ・障がい者支援施設満日の里虐待防止研修 講師（主催：満日の里）
- ・浜松市障がい者自立支援協議会構成員研修会 講師（主催：浜松市障害保健福祉課）
- ・新潟いなほの会「新潟教えて福祉塾！」 講師（主催：新潟いなほの会）
- ・新潟中蒲地区保護司会地域別自主研修会 講師（主催：新潟中蒲地区保護司会）
- ・相談支援事業所事例検討会・福祉サービス事業所へのアドバイザー、相談支援専門員への OJT
- ・相談関係機関連絡会への参加（主催：新潟市教育相談センター）
- ・児童発達支援事業所連絡会への参加（主催：新潟市立児童発達支援センター）
- ・新潟市難病支援地域協議会への参加（主催：新潟市保健所企画管理係）

【基幹西】

- ・西区ひきこもりびとミーティングへの参加（主催：西区社会福祉協議会）
- ・西コミネットへの参加（主催：西区社会福祉協議会）
- ・西区社会福祉協議会障がい理解講座(年 2 回) 講師（主催：西区社会福祉協議会）
- ・サントリービバレッジ社内研修(年 2 回) 講師（主催：サントリービバレッジ）
- ・障がい福祉分野新任職員等研修会 講師（主催：新潟市障がい福祉課）
- ・相談関係機関連絡会への参加（主催：新潟市教育相談センター）
- ・ひきこもり支援センター連絡会への参加（主催：ひきこもり支援センター）
- ・新潟地区手をつなぐ育成会セルフアドボカシー研修 講師（主催：手をつなぐ育成会）
- ・あすなろ教育部研修会 講師（主催：新潟市中学校教育研究協議会）
- ・のんびり青山の会職員研修 講師（主催：のんびり青山の会）

- ・愛宕福祉会虐待防止研修会 講師（主催：愛宕福祉会）
- ・サンキッズ青山虐待防止研修 講師（主催：サンキッズ青山）
- ・新潟みずほ福祉会虐待防止研修 講師（主催：新潟みずほ福祉会）
- ・市立西特別支援学校職員研修会 講師（主催：市立西特別支援学校）
- ・地域包括支援センター巻圏域ケア会議 講師（主催：地域包括支援センター巻）
- ・坂井輪圏域ケアマネージャー事例検討学習会 講師（主催：地域包括支援センター坂井輪）
- ・西蒲区生きづらさを抱えた方の支援事業出張相談会（主催：西蒲区社会福祉協議会）
- ・西蒲区生きづらさを抱えた方の支援連絡会 講師（主催：西蒲区社会福祉協議会）
- ・西蒲区児童虐待防止地域ネットワーク合同研修会の参加（主催：西蒲区健康福祉課）
- ・エリア研修「このゆびとまれ」の主催（4回/年）
- ・相談支援事業所事例検討会・福祉サービス事業所へのアドバイザー、相談支援専門員へのOJT
- ・児童発達支援事業所連絡会への参加（主催：新潟市立児童発達支援センター）
- ・県障がい者虐待防止市町村向け研修会 講師（主催：県障がい福祉課）

【全センター共通】

- ・要保護児童対策地域協議会への参加（主催：各区健康福祉課要対協担当）
- ・民生委員児童委員連絡協議会への参加（主催：各区民生委員児童委員連絡協議会）
- ・生活困窮者支援連絡会への参加（主催：新潟市パーソナル・サポート・センター）
- ・新潟市精神障がい者の地域生活を考える関係機関連絡会への参加（主催：新潟市こころの健康センター）
- ・新潟市発達障がい児者支援地域協議会への参加（主催：障がい福祉課、新潟市発達障がい支援センターJOIN）
- ・Keep Safe 研修プログラムの開催
- ・新潟県相談支援従事者初任者研修インターバル実習受入れ（主催：新潟県相談支援専門員協会）
- ・新潟県相談支援従事者現任研修インターバル実習受入れ（主催：新潟県相談支援専門員協会）
- ・新潟市主任相談支援専門員の集い（ni-syu）への参画